

タイムラインについて



- ◆ タイムラインとは、災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画です。防災行動計画とも言います。
- ◆ 国、地方公共団体、企業、住民等が連携してタイムラインを策定することにより、災害時に連携した対応を行うことができます。

大規模水災害に関するタイムライン（防災行動計画）の流れ



【タイムラインの効果】

- 災害時、実務担当者は「先を見越した早め早めの行動」ができます。また、意思決定者は「不測の事態の対応に専念」できます。
- 「防災関係機関の責任の明確化」、「防災行動の抜け、漏れ、落ちの防止」が図れます。
- 防災関係機関間で「顔の見える関係」を構築できます。
- 「災害対応のふりかえり(検証)、改善」を容易に行うことができます。